

足利風 -ashikaga-fu

2012
8月号
Vol. 21



画:永倉 功



足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

☆ ご案内 ☆

- *特集！
- *TOPICS
- *私のボランティアことはじめ
- *サークル紹介
- *インフォメーション
- *センターからのご案内

* 風の響きと土の匂い *

「風」三題。「五月の風をゼリーにして・・・」持ってきて欲しいと、見舞客に頼んだ立原道造。24歳で夭折した抒情詩人。故あって、その詩のような、文字の美しい直筆の手紙が手元にある。見るたびに心が洗われるようだ。

「最後には俺も風かよ山頭火」と詠んだ団塊世代の俳人がいる。流浪の俳人山頭火とシンクロした現在を生きるバサラな俳人の“秘すれば花”に寄り添って歩いてみたい、とも思う。

「風だべ」と、ひとこと。小国誠吉の前に名手無く、小国誠吉の後に名手無し・・・と謳われた、早池峰山伏神楽(岳神楽)の舞と太鼓の小国誠吉。伝説の神楽師である。惜しいことに亡くなられてから十数年経つが、その7~8年前から、早池峰山伏神楽の真髓を、奉納する早池峰神社などで観させていただき、お話を膝つき合わせて聴くことができた。「早池峰山伏神楽の真ん中にあるものは何ですか？」との私の問いに答えてひとこと・・・「風だべ」。心の底から震えた。感動だった。早池峰の風の響きと土の匂い・・・羽田澄子監督が描いた早池峰の清冽かつ凄絶な自然と真正面から向き合う、土に生きる人々。身土不二の思想。誠吉さんの山之神の舞(一番大切な舞)が鮮やかに思い出される。

国立歴史民族博物館名誉教授・小島美子さんは福島市出身である。



東日本大震災で壊滅的な被害を被った神社など歴史民俗遺産の復興にあたっている。

「民族芸能は単なるイベントではない。地域の人々の生活から必然的に生まれた願いを神に届けるためにさまざまな工夫を加えて伝えてきたものである。だからこそ、生きることさえ難しい時でも人々は集まり、気持ちが結ばれる。それこそが、地域を支える大きな力になるのだ・・・」。

(M生)

* 「まち映画」の創り方教えます *

5月31日(木)PM7時から、足利市民活動センターみんなの広場で、「まち映画」の創り方教えます”をテーマに、ボランティア・NPO茶論が開かれました。講師の藤橋 誠さんは、足利在住の映像ディレクターで、群馬県内各市町村で「まち映画」を多数制作してきました。「まち映画」とは、その地域を舞台に、その地域で暮らす人々を主演にした映画であり、その地域のヒト・モノ・コトを全国発信するツールとしても、いま、全国的に注目されているものです。今般、足利では“足利で「まち映画」をつくる会”(代表・新井街栄さん)が呼びかけるカタチで、子どもを真ん中に置いた「まち映画」をつくります。

“足利の、足利による、足利のための”「まち映画」をつくる過程においても、足利を愛する様々な老若男女の足利市民の主体的な参画が期待されます。そのことこそが、官民あがての協働の実践となることでしょう。

(報告 by 鈴木光尚)

「苦しい時こそ、自分の魂が磨かれている時」

～夢のつばさ代表:新井街栄～



正見(しょうけん)＝心の目で見ること。正思(しょうし)＝人を思いやる心。
正語(しょうご)＝愛ある言葉かけ。正業(しょうごう)＝誠意をもって目の前
の仕事をする事。正命(しょうみょう)＝自らの心身の命を活かすこと。正
精進(しょうしょうじん)＝努力し、自分を高め、他者を活かす行為。正念(しょうねん)＝強い意志決
定であり、正しく念ずること。正定(しょうじょう)＝反省や修正の作業。～『いさぎよく生きる』大下
大圓著より～

千光寺の住職である大圓さんとはご縁があり、子どもたちとミニ修行体験をさせて頂きました。無宗教の私ですが、困った事や悩んだ時にブッタの『八正道』は、自分自身の心を見つめる為に役に立っています。

一昨年、ツリーハウス創り(足利の里山に学び育ちあう会)の活動の中で、まさにそれを、身を持って教えてくれたのが、ツリーハウス創りの中心になってくれた設計士の故・江口宏さんでした。「子どもたちと木の上に家を建てたい！」言うのは簡単ですが、実際の作業は大変なものでした。次々に直面する問題の数々…まさに、『八正道』の姿勢で仕事に取り組んでくれました。経験のなかったツリーハウス創りに、デザイン画を起こすところから関わって頂きました。月に2回の限られた時間の中で、土台となるクルミの木を傷つけることなく参加者の小学生の親子が安全に作業できるよう講座を進めてくれました。事務局の出す無理難題を笑顔で受け止め、自然相手に次々に直面する数々の問題と誠実に向き合う姿に多くを学びました。江口さんは、「ありがとう」と言われたくて頑張るのではなく、「ありがとう」を言いたくて頑張る人でした。そんな江口さんの周りには感謝の思いが連鎖して温かい関係が広がっていました。…心より感謝しています。

「あしかが子どものえがおネット」

あしかが子どものえがおネットは子どもの権利保障に関する各種事業および活動を通して子どもの育成環境その他の社会環境の整備を図ることを目的として2010年8月に設立されました。なんだか堅苦しい単語がたくさん並びましたが、あしかがの子ども一人ひとりの自己実現(自分らしい生き方)ができるように「子どもにやさしいまち」を目指していろいろな事業を行っていきこうと考えています。

まずはそのはじめの一歩として、こどもの笑顔プラン(足利次世代育成支援対策行動計画)の中で決まった「子どもの権利条例」の制定に向けてNPOならではの活動をはじめました。第一人者の早稲田大学教授喜多明人さんを招いてのシンポジウム・市内の子どもたちとの権利学習も兼ねた子ども会議・市内の小中高生を対象に子どもアンケート・ネットメンバーのレポートによる条例の学習会などを行ってきています

ユニセフの提唱する子どもにやさしいまちは子どもだけでなくそこに暮らすすべての人にやさしいまちになる。足利もそんなやさしいまちになることを願っています。

あしかが子どものえがおネットではそんなまちづくりに共感してくれる仲間を募集しています。ご連絡お待ちしております。

〒326-0045 栃木県足利市千歳町 90-1(さくらエルマー学童くらぶ内)

TEL0284-42-8616 代表 大竹智(立正大学教授)事務局 三田和子

① インフォメーション ①

☆ドキュメンタリー映画「ピース」上映会

～戦争と平和、生と死、ユーモアと切なさが同居する「生の時間」～

日 時：平成 24年 10月14日(日) 10:30～、13:30～、16:00～

会 場：とちぎ蔵の街観光館

チケット：500円(活動センターにあります)

※足利出身の想田和弘監督の作品です。

☆短編映画作品上映会

日 時：平成 24年 10月 21日(日) 午後 1時 ～ 3時

会 場：足利市助戸公民館

主 催：足利で「まち映画」をつくる会

☆ヒマワリが咲きました

センターの花壇のヒマワリです。阪神淡路大震災の時に、長田の焼野原に1本咲いたヒマワリの子孫です。お世話いただいている柳沢さん、ありがとうございます。



* センターからのご案内 *

☆みんなの広場 ～ 8月・9月のご案内 ～

* 日下部悲天 俳句作品展(7月30日～8月9日)

* 世界の山々の詩(うた)展(8月13日～30日)

* あしかが子どものえがおネット展(9月3日～13日)

* 足利銘仙展(9月18日～27日)

☆相談室&講座のご案内

* 相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時～4時 ※詳しくは、別紙参照

* 講座 = 毎月1回 午後7時～9時 ※詳しくは、別紙参照

編集後記

今年も、暑い夏！少し昔の不便な生活に戻すと、自然とコミュニケーションが生まれるといわれますが、ハイテク生活に慣れてしまった私たちには難しいかも。でも、クールシェア・ルームシェアで、節電しながら新たな絆を深めてはいかが？(ボンクラ)

“ 講座・相談室のご案内 ”

【相談室】

日付	相談テーマ	相談員
8/8(水)	里山の歩き方 ～秋バージョン	白田 明さん (わたらせからの風管理人)
8/22(水)	オープンガーデンを 活用してまちづくり	益本 仁さん (NPO法人足利水土里探偵団理事長)
9/12(水)	子どもの 笑顔づくりを支援する	三田 和子さん (子どもの権利ファシリテーター)
9/26(水)	銘仙を使ったクラフト	北條 栄子さん (エコ・クラフト・インストラクター)

時間 午後2時～午後4時

会場 足利市民活動センター（旧保健所） 2階 ワーキングルーム

【講座】

日付	講座名
8/17(金)	落語で、楽しくボランティア
	お話&落語：渡良瀬亭仲橋（足利落語研究会会長）さん
9/20(木)	山岳映画を心の友として
	お話&映画：石川 勝（足利山岳映画会代表）さん

時間 午後7時～午後9時

会場 足利市民活動センター（旧保健所） 2階 会議室

お問い合わせ・連絡先

〒326-0051 栃木県足利市大橋町1-2006-3 (☎0284-44-7311)

“ 企 画 展 の ご 案 内 ”

期間	企画展名	出展者
7/30(月) ～8/9(木)	日下部悲天 俳句作品展	日下部 悲天さん
8/13(月) ～8/30(木)	世界の山々の詩展 ^{うた}	早川 和子さん
9/3(月) ～9/13(木)	あしかが子どもの えがおネット展	あしかが子どもの えがおネット
9/18(火) ～9/27(木)	足利銘仙展	橋本 晴男さん

展示会場 足利市民活動センター（旧保健所） 3階 みんなの広場
（足利市大橋町1丁目2006-3 ☎0284-44-7311）

展示時間 午前10時～午後7時

休館日 土・日・祝